

安全データシート

1. 化学物質等及び会社情報：

製品名	:EMALEX DISG-3
会社名	:日本エマルジョン株式会社
住所	:〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 5-32-7
担当部門	:営業部
電話番号	:03-3314-3211
FAX番号	:03-3312-7207
メールアドレス	:trade@nihon-emulsion.co.jp
緊急連絡先	:03-3314-3211
推奨用途及び使用上の制限	:乳化剤、分散剤
整理番号	:DISG30004

2. 危険有害性の要約：

最重要危険有害性及び影響 :

GHS分類：

物理化学的危険性：

火薬類	:分類対象外
可燃性・引火性ガス	:分類対象外
可燃性・引火性エアゾール	:分類対象外
支燃性・酸化性ガス	:分類対象外
高压ガス	:分類対象外
引火性液体	:区分外
可燃性固体	:分類対象外
自己反応性化学品	:分類対象外
自然発火性液体	:分類対象外
自然発火性固体	:分類対象外
自己発熱性化学品	:分類対象外
水反応可燃性化学品	:分類対象外
酸化性液体	:分類対象外
酸化性固体	:分類対象外
有機過酸化物	:分類対象外
金属腐食性物質	:分類できない

健康に対する有害性：

急性毒性(経口)	:分類できない
急性毒性(経皮)	:分類できない
急性毒性(吸入:ガス)	:分類対象外
急性毒性(吸入:蒸気)	:分類できない
急性毒性(吸入:粉塵、ミスト)	:分類できない
皮膚腐食性/刺激性	:分類できない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	:分類できない
呼吸器感作性	:分類できない
皮膚感作性	:分類できない
生殖細胞変異原性	:分類できない
発がん性	:分類できない
生殖毒性	:分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	:分類できない
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	:分類できない

吸引性呼吸器有害性 : 分類できない

環境に対する有害性:

水生環境有害性(急性有害性) : 分類できない

水生環境有害性(長期間有害性) : 分類できない

オゾン層への有害性 : 分類できない

ラベル要素:

絵表示 : 該当しない

注意喚起語 : 該当しない

危険有害性情報 : 該当しない

注意書き:

【安全対策】: 取り扱い後はよく洗うこと。(P264)

【応急措置】: 飲み込んだ場合: 気分が悪い時は医師に連絡すること。(P301+P312)

皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。(P302+P352)

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)

【保管】: 密閉容器に保管すること。(P404)

【廃棄】: 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。(P501)

【使用上の注意】: 安全データシート(SDS)を参照してください。

3. 組成および成分情報:

単一製品・混合物の区別 : 単一製品

成分及び含有量

成分 番号	成分名	含有量%	官報公示整理番号 化審法	安衛法	CAS番号
1	ジイソステアリン酸ポリグリセリル	100	7-1145	既存	63705-03-3

4. 応急措置:

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合 : 多量の水で洗うこと。

眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合 : 気分が悪い時は、医師に連絡すること。

応急措置をする者の保護 : 救助者はゴム手袋、密閉ゴーグルなどの保護具を着用すること。

医師に対する特別な注意事項 : 情報なし。

5. 火災時の措置:

消火剤 : 粉末消火薬剤、泡消火薬剤、二酸化炭素、砂、霧状水。

使ってはならない消火剤 : 棒状の水。

特有の危険有害性 : 燃焼ガスには、一酸化炭素等の有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には煙を吸入しないように注意する。

特有の消火方法 : 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。消火作業は可能な限り風上から行う。関係者以外は安全な場所に待避させる。周囲の設備などに散水して冷却する。消火のための放水等により、製品もしくは化学物質が河川や下水に流出しないよう適切な処置を行う。

消火を行う者の保護 : 消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を着用する。

6. 漏出時の措置:

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 作業には、必ず保護具(手袋・眼鏡)を着用する。多量の場合、人を安全に待避させる。必要に応じた換気を確保する。

環境に対する注意事項	: 漏出物を直接に河川や下水に流してはいけない。
除去方法	: 少量の場合、吸着剤(土・砂・ウエス等)で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾でよく拭き取る。大量の水で洗い流す。多量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。
二次災害の防止策	: 付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。 床に漏れた状態で放置すると、滑りやすくスリップ事故の原因となるため注意する。 漏出物の上をむやみに歩かない。 火花を発生しない安全な用具を使用する。

7. 取扱い及び保管上の注意:

取扱い:	
技術的対策	: 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。
注意事項	: 火気厳禁。
安全取扱い注意事項	: 作業場の換気を十分行う。 保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用。 取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。
保管:	
適切な保管条件	: 通気の良い場所で容器を密栓し保管する。火気厳禁。
安全な容器包装材料	: 製品使用容器に準ずる。

8. ばく露防止及び保護措置:

設備対策	: 蒸気又はヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。機器類は防爆構造とし、設備は静電気対策を実施する。
管理濃度	: 設定されていない。
許容濃度:	
日本産業衛生学会	: 設定されていない。
ACGIH	: 設定されていない。
保護具:	
呼吸器の保護具	: 通常の取扱いでは特に必要ではない。
手の保護具	: 不浸透性(耐薬品、耐油、耐溶剤)保護手袋。
眼の保護具	: 側板付き保護眼鏡(必要によりゴーグル型保護眼鏡または全面保護眼鏡)。
皮膚及び身体の保護具	: 静電気防止加工長袖作業衣
適切な衛生対策	: 情報なし。

9. 物理的及び化学的性質:

物理的状态	
形状	: 液体
色	: 淡黄色
におい	: わずかに特異臭
においの閾値	: データなし。
pH(測定条件)	: データなし。
物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲	: データなし。
沸点	: データなし。
融点	: データなし。
引火点(測定方法)	: 253°C(クリーブランド開放式)
蒸発速度	: データなし。
燃焼性(固体、ガス)	: データなし。
燃焼または爆発特性	: データなし。
燃焼または爆発限界 上限: 下限:	: 上限: データなし。 下限: データなし。
蒸気圧	: データなし。
蒸気密度	: データなし。
比重	: データなし。

溶解度：水溶解性	: 不溶
溶解度：溶媒溶解性	: データなし。
n-オクタノール/水分分配係数	: データなし。
発火点	: データなし。
自然発火温度	: データなし。
分解温度	: データなし。
その他のデータ	: データなし。

10. 安定性及び反応性:

安定性	: 通常の取扱い条件においては安定。
反応性	: 反応性は低い。
避けるべき条件	: 情報なし。
避けるべき材料	: 情報なし。
混触危険物質	: 情報なし。
危険有害な分解生成物	: 情報なし。
その他	: 情報なし。

11. 有害性情報:

急性毒性(経口)	: 情報なし。
急性毒性(経皮)	: 情報なし。
急性毒性(吸入:ガス)	: 情報なし。
急性毒性(吸入:蒸気)	: 情報なし。
急性毒性(吸入:粉塵、ミスト)	: 情報なし。
皮膚腐食性/刺激性	: 情報なし。
眼に対する重篤な損傷/刺激性	: 情報なし。
呼吸器感作性または皮膚感作性	: 情報なし。
生殖細胞変異原性	: 情報なし。
発ガン性	: 情報なし。
IARC	: 認定されていない。
NTP	: 認定されていない。
日本産業衛生学会	: 認定されていない。
生殖毒性	: 情報なし。
特定標的臓器毒性－単回暴露	: 情報なし。
特定標的臓器毒性－反復暴露	: 情報なし。
吸引性呼吸器有害性	: 情報なし。

12. 環境影響情報:

生態毒性	: 情報なし。
残留性/分解性	: 情報なし。
生態蓄積性	: 情報なし。
土壌中の移動性	: 情報なし。
その他	: 情報なし。

13. 廃棄上の注意:

: “取り扱い及び保管上の注意”の章を参照。

都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託する。
燃焼処理を行う場合、燃焼時、一酸化炭素等が発生するので、少量ずつ焼却処分する。
空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。焼却に際しては引火性物質を含むので注意して行う。

14. 輸送上の注意：

国内規則	: 陸上輸送：消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。 海上輸送：船舶安全法に定められている運送方法に従う。 航空輸送：航空法に定められている運送方法に従う。
国際規則	: 航空輸送はIATA及び海上輸送はIMDGの規則に従う。
国連分類・国連番号	: 国連分類 国連の分類基準に該当しない。
IATA:UN Number	:
Proper Shipping Name	:
Class	:
Packing Group	:
IMDG:UN Number	:
Proper Shipping Name	:
Class	:
Packing Group	:
Additional Information	:
MARPOL73/78付属書Ⅱ及びIBC Code	:
輸送の特定の安全対策及び条件	: “漏出時の処置：漏出時の措置”を参照 “取扱い及び保管上の注意”の章を参照。 容器の破損、漏れがないことを確かめる。 荷崩れ防止を確実にを行う。 該当法規に従い、包装、表示、輸送を行う。
緊急時応急措置指針番号	:

15. 適用法令：

国内適用法令：	
化学物質排出把握管理促進法	: 該当しない。
化審法(特定化学物質、監視化学物質)	: 該当しない。
労働安全衛生法	: 該当しない。
毒劇物取締法	: 該当しない。
消防法	: 指定可燃物 可燃性液体類
高圧ガス保安法	: 該当しない。
火薬類取締法	: 該当しない。
船舶安全法	: 該当しない。
航空法	: 該当しない。
その他の法令	:

物質登録情報：

成分番号	ENCS (Japan)	TSCA (USA)	EINECS (EU)	AICS (Australia)	DSL (Canada)	ECL (Korea)	PICCS (Philippines)	IEGSC (China)
1	7-1145	収載	なし	収載	収載	KE-29304	収載	収載

16. その他の情報：

問合せ先：	
会社名	: 日本エマルジョン株式会社
住所	: 〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 5-32-7
担当部門	: 営業部
電話番号	: 03-3314-3211
FAX番号	: 03-3312-7207
メールアドレス	: trade@nihon-emulsion.co.jp
緊急連絡先	: 03-3314-3211

-
- 引用文献
- ・ GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS) JIS Z 7253:2012
 - ・ 国際化学物質安全性カード(ICSC) 日本語版
 - ・ 製品安全データシートの作成指針(改訂版)、厚生労働省医薬局審査管理課化学物質安全対策室・厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質調査課・経済産業省製造産業局化学物質管理課・環境省環境保健康部環境安全課監修、(社)日本化学工業協会・日本レスポンシブル・ケア協議会、平成13年10月
 - ・ 日本界面活性剤工業会、MSDS作成ガイドラインと主要製品の標準MSDSモデル改訂版、平成13年11月
 - ・ 日本界面活性剤工業会、SRA-GHS分類判定、平成18年2月
 - ・ (社)日本化学工業協会、GHS対応ガイドライン 製品安全データシートの作成指針改訂2版、平成20年10月
 - ・ (株)三菱総合研究所、平成19年度経済産業省委託事業 GHS分類基準等の基盤整備事業報告書、平成20年3月
 - ・ GHSに基づく化学物質等の分類方法(JIS Z 7252:2014)
 - ・ 日本界面活性剤工業会、界面活性剤のGHS対応MSDS作成ガイド 2010年度版

記載内容は当社の最善の調査に基づいて作製しておりますが、記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。すべての化学製品には未知の有害性が有り得るため、取扱いには細心の注意が必要です。御使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願い致します。また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上で御使用下さい。当安全データシートは、日本国内法規を基準に作製したものです。
